

会議録（１）

会議の名称	令和元年度第1回飯能市児童福祉審議会
開催日時	令和元年7月31日（水） 開会 午後2時00分 閉会 午後4時05分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館2階 会議室1
会長氏名	細田 ヨリ子
出席委員	森田 明美 細田 ヨリ子 長棹 美枝子 和田 里美 田中 久美子 宮崎 哲男 木村 莉沙 荻野 英介
欠席委員	遠藤 和幸 小林 宏樹
説明者の職氏名	健康福祉部長 田中 雅夫 健康福祉部参事兼保育課長 根岸 隆 子育て支援課長 須田 あゆみ 子育て支援課計画・相談担当主幹 横田 有司 子育て総合センター主幹 山川 佳織 子育て総合センター主査 梶田 政康 保育課保育運営担当課長 井竹 信喜 保育政策担当主幹 山岸 絵里子 保育管理担当主幹 横川 尚子 保育整備担当主査 浅見 洋 美杉台保育所上席所長 遠藤 和子 加治東保育所上席所長 駒井 幸代 保育コンシェルジュ 新井 裕子 健康づくり支援課長 浅見 礼子 健康づくり支援課保健推進担当 主幹 神立 浩美
傍聴者の数	0人
会議次第	別紙のとおり
配付資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	子育て支援課 課長 須田 あゆみ 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 梶田 政康

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

4 議 事

- (1) 子ども・子育て支援事業の進捗状況及び令和元年度新規事業について
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑応答を行った。
- (2) 第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定について
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑応答を行った。
- (3) 利用定員の設定について（認定こども園白鳥幼稚園、Nicot 飯能、飯能
元氣保育園）
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑応答を行った。
- (4) 幼児教育・保育の無償化について（報告）
配付資料に基づき説明者から報告を行った後、質疑応答を行った。

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
健康福祉部長	ただいまから、令和元年度第1回飯能市児童福祉審議会を開会します。
事務局	はじめに、委嘱状の交付を行います。このたび人事異動等により委員名簿2番の遠藤和幸委員と10番の荻野英介委員をお迎えすることとなりました。遠藤委員につきましては、欠席の連絡を受けております。荻野委員に大久保市長から委嘱状を交付いたします。荻野委員は、その場でご起立ください
	（大久保市長から荻野委員に委嘱状を交付）
事務局	ありがとうございました。ここで新たに就任されました荻野委員からごあいさつを頂戴したいと存じます。
荻野委員	（挨拶）
事務局	ありがとうございました。続きまして、細田会長よりご挨拶を頂戴したいと存じます。
会長	（挨拶）
事務局	ありがとうございました。続きまして、大久保市長からご挨拶を申し上げます。
市長	（挨拶）
事務局	本日は、第1回目の審議会ですので、各委員の自己紹介をお願いいたします。
	（委員の自己紹介）
事務局	以上で、各委員の自己紹介を終了いたします。 なお、市長は公務のためここで退席させていただきます。

	(市長退席)
事務局	次に、職員の自己紹介をさせていただきます。
	(職員の自己紹介)
事務局	以上で、職員の自己紹介を終了いたします。
事務局	議事に入る前に、本日の委員の出席状況を報告いたします。 委員定数 10 名に対し、8 名の出席をいただいておりますので、 飯能市児童福祉審議会条例第 6 条第 2 項の規定による 2 分の 1 以上の委員の出席がありますので、本日の審議会は成立いた します。また、本日の審議会は公開となっております。 それでは、次第 4 の議事に入ります。議長は、条例の規定に よりまして細田会長をお願いいたします。
議長	はじめに、現在傍聴の希望はありませんが、議事の途中で傍 聴の希望がありましたら、傍聴人の入室を許可いたします。
議長	それでは、議題 (1) 子ども・子育て支援事業の進捗状況及 び令和元年度新規事業についてを議題といたします。説明をお 願いします。
保育運営担当課長 子育て支援課長 健康づくり支援課長	資料 1 に基づき、各事業の進捗状況について、説明を行っ た。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等は ございますか。
森田委員	資料 1 について、待機児童の状況と乳幼児の人口動向を教え てください。資料 2 の 3 ページにある養育支援訪問事業で支援 者の確保はできていますか。4 ページの要保護児童対策地域協 議会がケース件数が 100 件という説明でしたが、自治体規模か らして多いと感じました。どのような状況か詳細を教えてください。 15 ページの乳児家庭全戸訪問事業で対象者 484 人の内 で産婦 479 人に訪問しているということは 5 人に訪問できてい ないということですか。最後に、3 ページに戻りまして 0 歳児

	おむつ無償化事業の利用率が 99.9%であったようですが、この事業によりどのような発見があり、どのような支援につながっているのかを教えてください。
保育運営担当課長	待機児童の状況ですが、平成 31 年 4 月 1 日現在 9 名で昨年の 12 名に比べ 3 名減少しています。内訳は 0 歳児 2 人、1 歳児 3 人、2 歳児 2 人、3 歳児 2 人です。また、人口動向ですが 0 歳児から 5 歳児までの人口は平成 27 年度 3,246 人でその後平成 29 年度まで減少しますが、平成 30 年度 3,143 人、平成 31 年度 3,175 人と増加しています。
子育て支援課長	養育支援訪問事業については、埼玉県助産師会所属地区の助産師に委託し、入浴の仕方など支援をしていただいています。0 歳児おむつ無償化事業の赤ちゃんスマイルクーポン券は、出生届出時、乳児健診時及び 8 か月児計測会時の 3 回に分けて支給しています。それぞれの交付の際に、育児の悩みなどを聞き取り、地域子育て支援拠点や家庭児童相談室につながっている状況です。
子育て支援課計画・相談担当主幹	要保護児童対策地域協議会のケース件数ですが、平成 31 年 4 月 1 日時点で 105 件、遡りまして平成 30 年が 114 件、平成 29 年が 189 件でございます。近年は保育所や学校などの集団先や地域における見守りを依頼していただき、リスクが高いケースの進行管理が適切にできるようにしているところです。
健康づくり支援課長	乳児家庭全戸訪問事業について、双子の家庭が 2 件ございましたので、訪問できなかつた家庭は 3 件となりますが、その後 2 か月児相談、乳幼児相談で面談をして状況確認ができています。
森田委員	飯能市において様々な事業を進めているので、各事業のつながりを意識していただきたいと思います。
荻野委員	P T A 行事の地区懇談会において、地域の方から見た休日の子どもの様子をテーマにしたところ、一番多かった意見が、休日に子どもたちが遊んでいる姿を見ないという意見でありました。そのことから、市で公園などの遊び場を増やしていく計

	画はあるのかお聞きします。
子育て支援課長	施設の増設の計画はないところですが、次期計画策定のための中学生ヒアリングにおいても、学校など既存の施設を休日に活用したいという意見もあり、今後検討していきたいと考えています。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議題(1) 子ども・子育て支援事業の進捗状況及び令和元年度新規事業については以上といたします。次に議題(2) 第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定についてを議題といたします。説明をお願いします。
子育て支援課計画・相談担当主幹 保育課保育管理担当主幹	資料3に基づき、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
森田委員	病児・病後児保育事業の実績値が平成28年度から0件となっておりますが、状況をお伺いします。
参事兼保育課長	飯能市では、病後児保育事業を行っていますが、利用者はない状況です。
森田委員	保護者のニーズとしては、病児・病後児保育事業は非常に高いと思います。保育園では、体温が何度までになったら保護者に迎えを依頼するなどルールはありますか。
和田委員	ぽかぽか保育園では、0歳から2歳児で37度8分になったらお迎えに来ていただいています。

森田委員	ニーズは高いと思いますので、どこか利用者にとって使いづらい事業になっているのではないかという視点から、検討していただきたいと思います。
和田委員	当園では、低年齢ということもあり、病気の際に子どもを移動させるのもかわいそうということから、父母が交代で休んだり、祖父母に預けたりしている実態が多いです。
長棹職務代理	病後児保育事業は私の園で行っていますが、利用はない状況です。おそらく病児保育であれば利用したい方は多いと思います。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議題(2)第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定については以上といたします。次に議題(3)利用定員の設定について(認定こども園白鳥幼稚園、Nicot 飯能、飯能元気保育園)を議題といたします。説明をお願いします。
保育運営担当課長	資料4に基づき、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
森田委員	認定こども園白鳥幼稚園の定員について、詳細を説明いただけますか。
参事兼保育課長	幼稚園部分の現在の定員240名が、1号認定75名に減少します。保育園部分は58名が、2号・3号認定90名に増加します。
森田委員	建物について、増築などの予定はありますか。
参事兼保育課長	建物については、一部建て替え一部改修になります。幼稚園部分の開園当初建築部分を建て替えし、増築部分は改修を予定

	しています。保育園部分も若干改修をする予定で、施設整備に係る補助金については市で予算計上しています。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議題(3)利用定員の設定について(認定こども園白鳥幼稚園、Nicot 飯能、飯能元氣保育園)は以上といたします。次に議題(4)幼児教育・保育の無償化についてを議題といたします。説明をお願いします。
参事兼保育課長 保育課保育政策担当 主幹	資料5に基づき、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
森田委員	3歳～5歳児の幼稚園、認定こども園ですが、月額25,700円で足りるのでしょうか。
保育課保育政策担当 主幹	月額25,700円を超える部分については、施設側で徴収していただくこととなっています。なお、入園料についても対象になるとのことです。
森田委員	都内では、徴収方法について混乱しているように聞いていますが、飯能市ではどのように進めていますか。
保育課保育政策担当 主幹	幼稚園については、学校教育課にて各園に個別に説明を行っています。月額25,700円までの部分については、市から施設に給付することとなります。
森田委員	預かり保育の費用は、どのように徴収するのですか。

保育課保育政策担当 主幹	預かり保育の徴収方法については、国で示している償還払いを検討していると聞いています。
長棹職務代理	預かり保育の徴収事務について、当園では混乱がないように9月から試行的に実施していく予定でいます。各家庭の状況は様々ですし、領収書を正確に発行するよう進めたいと考えています。
保育課保育政策担当 主幹	給付の事務については、今後も丁寧に説明をしながら進めていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
森田委員	保育の無償化について、生活保護世帯と市民税非課税世帯で副食費を徴収することにより、無償化前より負担が増えてしまう世帯はありますか。
参事兼保育課長	飯能市の保育料基準額表では、該当はない予定です。国においても、副食費の免除を年収約360万円未満の世帯を対象にするとのことですので、負担が増えてしまう世帯はありません。
森田委員	飯能市には、認可外保育施設はありますか。
保育課保育政策担当 主幹	現在8か所あります。
森田委員	認可外保育施設の指導体制をしっかりとって、不適切な保育サービスがないようにお願いします。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	ないようですので、以上をもちまして議事は終了とさせていただきます。委員の皆様のご協力ありがとうございました。これにて、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しします。

